

Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116 / ㊚75-2110

失敗を恐れずにも何事にも挑戦を！

末永教授の講演会で西溪中生徒が学ぶ

西溪中で5月31日、同中の前身である旧中郡中出身で大阪大学教授の末永敏和さんを講師に招き、『ものの見方、問い方、考え方』について講演会がありました。

末永さんは、中学時代にサッカーの県大会で2回も優勝した経験を持ち、大学進学し法律を勉強。現在は、大学で教鞭をとられているほか、弁護士としても活躍中です。また、中国の留学生に教えていたこともあり、大阪大学の上海教育センター長も務めています。

この講演会は、総合的学習の授業『先輩に学ぶ』で行われたもので、末永さんは、外国との比較やなぜ？と疑問に思うこと、多様な意見を認めることなどを話し「学ぶことは、社会で生きていくための手段を身につけること。失敗を恐れずに挑戦してください」と、充実したこれからの人生を過ごすうえで、今どういう心づもりで勉強をすればいいのかを後輩にアドバイス。3年生の熊崎大地さんは「答えが1つでは面白くないという話は興味深かったです。失敗を恐れずに、何事にも挑戦していこうと思いました」と感想を述べました。



▲熱心に先輩の話を聴く全生徒



◀感動や元気を与えた小中学生16人

子どもたちのすばらしい発表に感動!!

青少年育成市民会議 & 少年の主張発表会

多久市青少年育成市民会議と多久ライオンズクラブは6月19日、中央公民館で『多久市青少年育成市民大会』と『多久市少年の主張発表会』を開き、約430人が参観しました。

市民大会では、模範的子どもクラブ活動の平古場双葉子どもクラブ（西多久町）と、青少年の健全育成に貢献された片渕文昭さん（東多久町）、小川誠一さん（北多久町）、森栄子さん（同）に表彰状を授与しました。

少年の主張発表会では、市内の小学6年生10人と中学3年生6人が日頃の思いや将来の夢などを堂々と発表。その中から、『羽佐間水道ゴミゼロプロジェクト』の松瀬勝朗くん（納所小）、『かがやく命』の田中実結さん（北部小）、『身近な自然を大切に』の黒岩知寛さん（東部中）、『人との関わりについて』の松尾有紗さん（中央中）が優秀賞に選ばれました。中川正博審査委員長は「この発表会を青春のモニュメントの一つとして、これからの社会を変える行動に結び付けてほしい」とエールで審査講評を結びました。

二千年ハスの可憐な花とイベントを楽しんで!

7/3 - 7/11



多久聖廟近くにある聖光寺の池で、世界最古とも言われる『二千年ハス』が見頃です。平成14年、島根県の荒神谷史跡公園から頂いたハスの実が野中寛応住職の尽力によって発芽して以来、住職は栽培管理を続け、毎年見事に開花。7月4日には『観察会』を開き、隣接する東原庵で琴やオカリナの音楽イベントなどを、また、物産館では3～11日までは『丹邱の里ギャラリー展』や珍しいハス茶の振る舞いなどを行います。二千年ハスは聖光寺☎74-3318、イベントは多久市観光協会☎74-2502までどうぞ。

今年の夏もきれいなヒマワリを咲かせます

6/17



東部小の5年生33人と鉄道OB会のみなさんが協力して、東多久駅構内と「ふれあい花壇」にひまわりの種を植えました。作業に集まった児童に渋谷初賞名誉駅長が「東多久駅は私たちのまちの玄関です。みんなできれいにしましょう」と挨拶。蒸し暑い中、2時間の除草と種植えに汗を流した児童たちは「きつかったけど、花が咲くのが楽しみ」と期待していました。駅を利用するみなさんも楽しみに、やさしく見守ってください。